

NTT 西日本が提供する IPv6 を利用した テレビ電話機能の設定について

このたびは、フレッツフォン VP1000 をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本商品では、NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能をご利用いただけます。本紙では、このサービスをご利用いただくための本商品の設定方法を説明しています。本紙の説明をご覧になり設定を行ってください。設定の際は、添付の「フレッツフォン VP1000 設定マニュアル」もあわせてご覧ください。

お願い

本商品のご利用環境によっては、本紙で説明している設定ができない場合があります。その場合は、次の手順で本商品のシステムをアップデートしてから設定を行ってください。

1 添付の「フレッツフォン VP1000 取扱説明書」の「初期設定を行います」「本商品でインターネット接続をするための設定をします」の手順で、本商品をインターネットに接続できるようにします。

※インターネットに接続するためには、プロバイダとの契約が必要です。

2 「テレビ電話サービス選択」の画面が表示されたら、「テレビ電話サービスを利用しない」を選択して初期設定を終了します。

3 本商品の更新データがある場合には、アップデートするかどうかを確認する画面が表示されますので、[はい] にタッチします。

システムのアップデートが始まります。

手順3で [いいえ] をタッチした場合は、本商品の起動後、次の手順でシステムをアップデートしてください。

- TV 電話画面が表示されたら、[アップデート] アイコンが表示されているか、確認します。
- [アップデート] アイコンが表示されていたら、添付の「アップデートのお願い」をご覧ください、本商品のシステムをアップデートします。

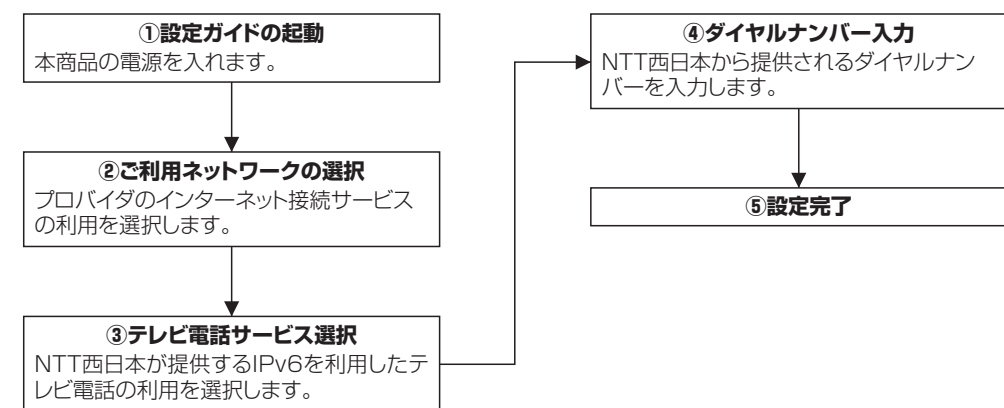
お知らせ

- アップデートが完了するまで約 10～30 分かかります（ご利用の回線の通信速度、ネットワークの状況、サーバの混雑状況によっては、それ以上の時間がかかる場合もあります）。
- アップデート中は、USB キーボード、USB マウスなどの入力機器の操作や本商品のボタンなどの操作を行わないでください。アップデート処理に影響を与え、正常にアップデートが行われないおそれがあります。

(1)

Type-C : NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ 電話機能とインターネットのご利用

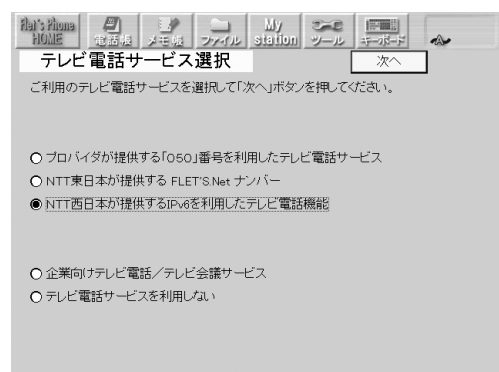
Type-C での初期設定は、「フレッツフォン VP1000 設定マニュアル」の「II 章-1 Type-A : プロバイダ提供 IP テレビ電話サービスとインターネットのご利用」とほぼ同じです。設定の流れは、次のようになります。「フレッツフォン VP1000 設定マニュアル」の 8 ページの「設定の流れ」は、次のように読み替えてください。



回線への接続が終わったら、次の手順で初期設定を行ってください。

1 「フレッツフォン VP1000 設定マニュアル」の 19 ページから 23 ページの手順 5 までの設定を行います。

2 テレビ電話サービスの選択をします。



「NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能」をチェックし、[次へ] ボタンにタッチしてください。

(3)

ご利用サービスの紹介とご利用パターンの確認

本商品では、添付の「フレッツフォン VP1000 設定マニュアル」の 6 ページで紹介しているサービスに加えて、次の「テレビ電話サービス」がご利用いただけます。

② NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能

相手先プロバイダに関係なくご利用いただけるテレビ電話サービス。本サービスをご利用いただくには、NTT 西日本が提供する次のいずれかのサービスをご契約されている必要があります。

- ・フレッツ・アクセスサービスにフレッツ・光プレミアムをご契約されていること
- ・フレッツ・アクセスサービスに B フレッツまたはフレッツ・ADSL をご契約し、かつ「フレッツ・v6 アプリ」をご契約されていること

※提供エリア：大阪市内（2004 年 12 月現在）

順次 NTT 西日本エリア内に提供エリアを拡大予定です。

テレビ電話サービスに「NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能」を選択した場合の、ご利用可能なサービスの組み合わせと初期設定方法のパターンは、以下のとおりです。

パターン	テレビ電話	情報検索・メール	初期設定方法
Type-C	NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能	インターネット	「フレッツフォン VP1000 設定マニュアル」の「II 章-1 Type-A : プロバイダ提供 IP テレビ電話サービスとインターネットのご利用」と本紙の「Type-C : NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能とインターネットのご利用」をご覧ください。
Type-D	NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能	L モード on フレッツ	「フレッツフォン VP1000 設定マニュアル」の「II 章-2 Type-B : L モード on フレッツのご利用」と本紙の「Type-D : NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能と L モード on フレッツのご利用」をご覧ください。

【ご利用上の注意事項】

◆ NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能の制限について

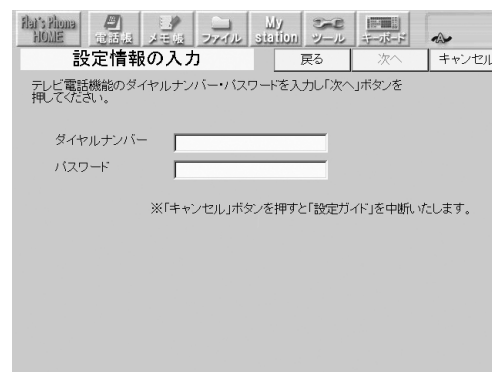
・本サービスでは、1 アクセス回線で複数の端末から同時にサービスを利用することができませんが、その場合は、ライセンスの追加契約が必要です。

◆ 通信の品質について

・本商品のご利用環境により、映像／音声の品質は異なります。
※本商品とパソコンを同時にご利用の場合、パソコンの通信状況により、映像／音声がかかる可能性があります。

(2)

3 設定情報の入力をします。

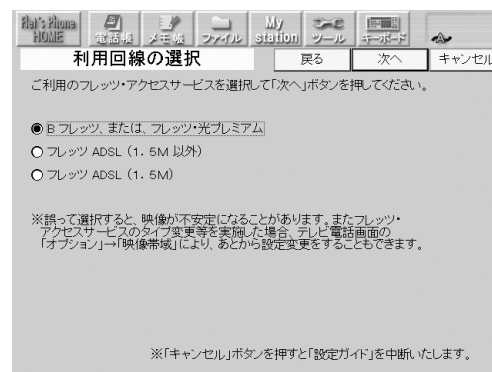


ダイヤルナンバーとパスワードを入力し、[次へ] ボタンにタッチしてください。

※ダイヤルナンバー・パスワードに不正な文字が使われた場合は [次へ] ボタンにタッチできません。

※ダイヤルナンバーとパスワードは、NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能の「開通のご案内」に記載されています。

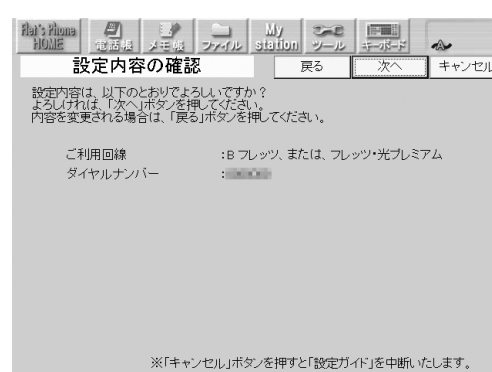
4 利用回線の選択をします。



本商品を接続するフレッツ・アクセスサービスをチェックし、[次へ] ボタンにタッチしてください。

※「キャンセル」ボタンを押すと「設定ガイド」を中断いたします。

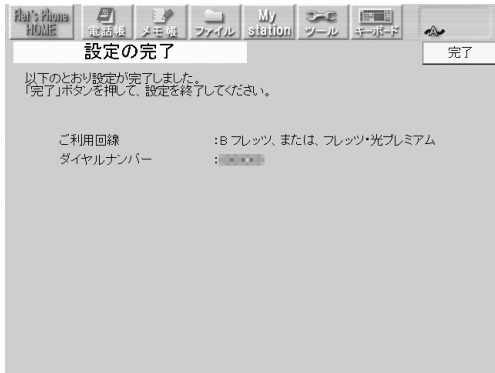
5 設定内容の確認をします。



設定内容の確認を行い、よろしければ [次へ] ボタンにタッチしてください。

(4)

6 本商品の設定が完了します。



設定内容の確認を行い、よろしければ [完了] ボタンにタッチしてください。

本商品が起動され、テレビ電話の待ち受け画面が表示されます。

7 NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話サービスの利用可否を確認します。



本体前面の「TV 電話」ボタンを押し、テレビ電話画面を表示させます。

画面右上の「v6V」のアイコンで、テレビ電話サービスの利用可否をご確認ください。画面右上の「v6V」のアイコンに赤い×印が表示されていた場合、テレビ電話サービスでの通信ができません。



通信可能

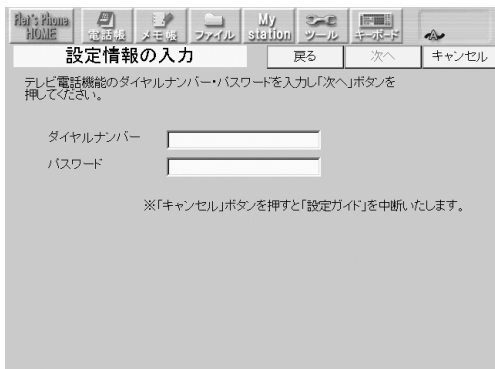


通信不可

※「v6V」のアイコンに赤い×印が表示されていた場合は、機器が正しく接続されているかご確認ください。

(5)

3 設定情報の入力を行います。

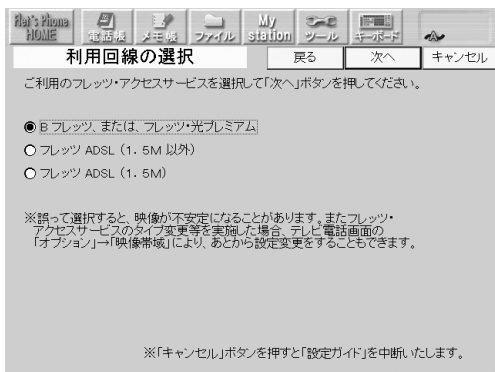


ダイヤルナンバーとパスワードを入力し、[次へ]ボタンにタッチしてください。

※ダイヤルナンバー・パスワードに不正な文字が使われた場合は [次へ] ボタンにタッチできません。

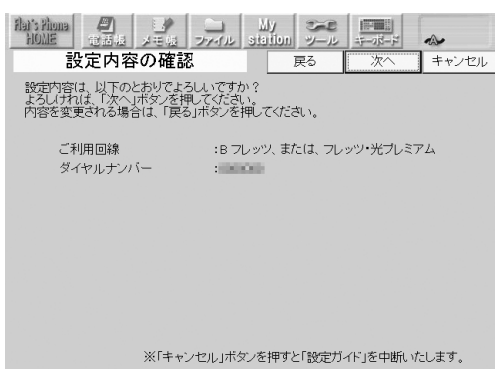
※ダイヤルナンバーとパスワードは、NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能の「開通のご案内」に記載されています。

4 利用回線の選択を行います。



本商品を接続するフレッツ・アクセスサービスをチェックし、[次へ] ボタンにタッチしてください。

5 設定内容の確認を行います。



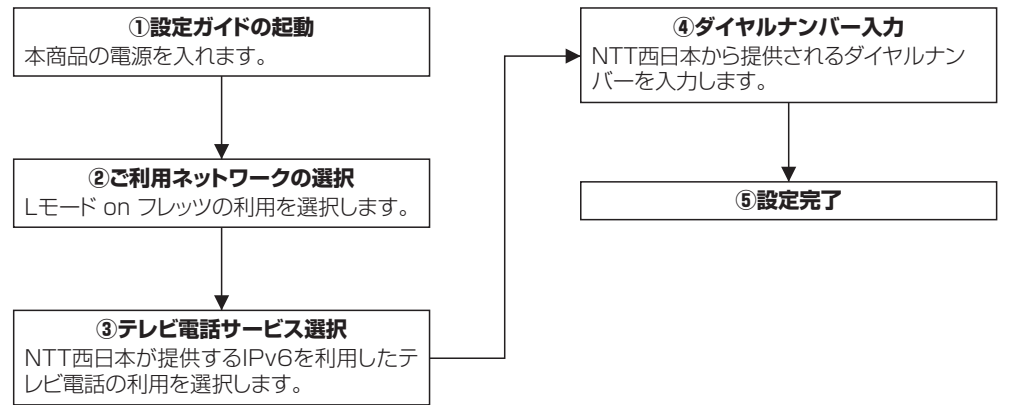
設定内容の確認を行い、よろしければ [次へ] ボタンにタッチしてください。

(7)

Type-D : NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能と Lモード on フレッツのご利用

Type-D での初期設定は、「フレッツフォン VP1000 設定マニュアル」の「II 章 -2 Type-B : Lモード on フレッツのご利用」とほぼ同じです。

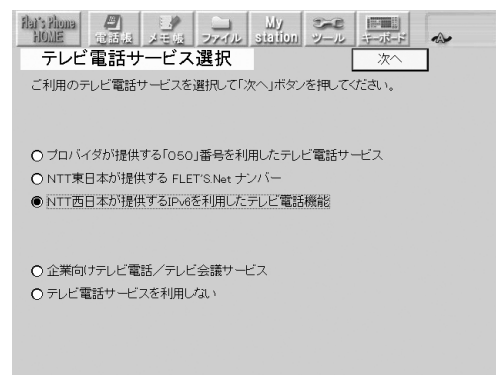
設定の流れは、次のようになります。「フレッツフォン VP1000 設定マニュアル」の 29 ページの「設定の流れ」は、次のように読み替えてください。



回線への接続が終わったら、次の手順で初期設定を行ってください。

1 「フレッツフォン VP1000 設定マニュアル」の 38 ページから 40 ページの手順 3 までの設定を行います。

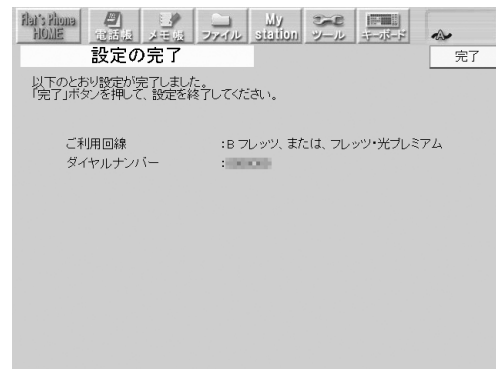
2 テレビ電話サービスの選択をします。



「NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話機能」をチェックし、[次へ] ボタンにタッチしてください。

(6)

6 本商品の設定が完了します。



設定内容の確認を行い、よろしければ [完了] ボタンにタッチしてください。

本商品が起動され、テレビ電話の待ち受け画面が表示されます。

7 Lモード on フレッツの設定をします。「フレッツフォン VP1000 設定マニュアル」の 41 ページの手順 5 から 43 ページの手順 7 までの設定を行います。

8 NTT 西日本が提供する IPv6 を利用したテレビ電話サービスの利用可否を確認します。



本体前面の「TV 電話」ボタンを押し、テレビ電話画面を表示させます。

画面右上の「v6V」のアイコンで、テレビ電話サービスの利用可否をご確認ください。画面右上の「v6V」のアイコンに赤い×印が表示されていた場合、テレビ電話サービスでの通信ができません。



通信可能



通信不可

※「v6V」のアイコンに赤い×印が表示されていた場合は、機器が正しく接続されているかご確認ください。

(8)